

人間社会学部／心理コース	職名	教授	氏名	小嶋秀幹
--------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

社会精神医学、精神保健学を主な研究分野としている。特に、地域住民や対人援助職者に対する精神障害の啓発教育、自殺予防教育に取り組んでいる。こころに生じる問題、精神障害をいかにわかりやすく伝えるか、その研修方法、教材開発に興味を持っている。近年は、演劇やゲームによる啓発教材作成に取り組み、福岡県内の自殺対策研修会等で実践している。その他、勤労者の精神保健、依存の心理、児童・思春期の精神保健（不登校・ひきこもり、自傷、虐待）、司法精神医学（精神鑑定）、高齢者の精神的健康のあり方などにも興味を持って研究・実務をしている。

保有学位：博士（医学）

2. 研究業績

① 最近の著書・論文

- ・ 小嶋秀幹：うつ病になった勤労者の回復の道筋を考えるすごろくゲームの開発、福岡県立大学心理臨床研究 17 ; 19 - 27, 2025.
- ・ 守口典行, 吉岡和子, 小嶋秀幹：老年期男性における年齢に応じた心理的適応方略の変化—国立大学農学部卒業者・国家公務員（農学系）退職者を対象にした調査、臨床心理学 24 (2) ; 224-234, 2024.
- ・ 小嶋秀幹：共生社会を考えるカードゲーム「色んな人の気持ち (somebody's feelings)」開発の試み、福岡県立大学心理臨床研究 16 ; 17 - 25, 2024.
- ・ 小嶋秀幹：こころをつなぐ～身近な人に自殺の危険が迫ったら～. 翔雲社, 2022.
- ・ 小嶋秀幹：自殺予防啓発劇の実践報告～大学生のうつ病編～. 福岡県立大学心理臨床研究 14 巻 ; 23-34, 2022.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 小嶋秀幹：うつ病になった勤労者の回復までの道筋を考えるためのすごろくゲームの開発. 第 31 回日本産業精神保健学会（北九州）、2024 年.
- ・ 小嶋秀幹：福岡県中間市における自殺予防啓発劇 10 年間の試みと今後に向けて. 第 46 回日本自殺予防学会（熊本）、2022 年.

<教材開発>

- ・ 小嶋秀幹：うつ病になった勤労者の回復の道筋を考えるオンラインすごろく. 公益財団法人科学技術融合振興財団 2021 年度研究助成成果物、2024 年. (<https://www.mediaimpact.co.jp/hukushoku/>)
- ・ 小嶋秀幹：色んな人の気持ち (somebody's feelings) のカードゲーム教材. 公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団調査研究助成成果物、2023 年、2024 年.
- ・ 小嶋秀幹：うつ病かるた. 科学研究費基盤研究 (C) 2021～2024 年研究成果物、2023 年.

<その他>

- ・ 「北九州市職員の心の健康づくりのための計画（第四期）」評価及び「北九州市職員の健康づくりのための計画（第一期）に向けて」調査報告書. 2025 年 1 月.
- ・ 医療観察法精神鑑定書 2 件、2025 年 1 月、2 月.
- ・ 小嶋秀幹：共生社会を考えるカードゲーム“色んな人の気持ち somebody's feelings”. 人間と遊び財団レポート 2022 ; 14-15, 公益財団法人中山隼雄科学技術文化財団、2023 年.

③過去の主要業績

- ・ 小嶋秀幹：民生委員からみた自殺対策の現状と課題—自由記述内容の質的分析から—。自殺予防と危機介入 34 (1) ; 41-47, 2014.
- ・ 小嶋秀幹：民生委員が関わった自殺事例のプロセスインタビュー内容の質的分析—。日本社会精神医学会雑誌 22 (2) ; 92 - 105, 2013.
- ・ 小嶋秀幹：自殺の危険が切迫した人と関わる際の心構えとは—地域の事例を通して考えたこと—。自殺予防と危機介入 32 (1) : 68-71, 2012.

3. 外部研究資金

- ・ コミュニケーションロボットを使用した体験的なうつ病教育教材の開発と効果検証。科学研究費基盤研究 (C) 、2024~2026年、研究代表者、403万円
- ・ 共生社会を考えるゲーム「色んな人の気持ち-somebody's feelings」の更なる実装化を目的とした研究。中山隼雄財団委託研究、2024~2025年、研究代表者、200万円
- ・ 「北九州市職員の心の健康づくりのための計画（第四期）」評価及び「北九州市職員の健康づくりのための計画（第一期）」に向けての調査と提言。北九州市委託研究、2024年、研究代表者、50万円

4. 受賞

なし。

5. 所属学会

九州精神神経学会評議員・編集委員、日本精神神経学会精神科専門医

日本精神神経学会、日本臨床心理士会、日本社会精神医学会、日本自殺予防学会、日本司法精神医学会、日本アルコール・アディクション医学会、日本心理臨床学会、日本産業精神保健学会、九州精神神経学会、福岡県臨床心理士会 各会員

6. 担当授業科目

<学部>精神保健学・2単位・1年・前期、不登校ひきこもり援助論・2単位・1年・前期（分担）、医学概論（人体の構造と機能および疾病）・2単位・1年・後期、心理実習Ⅰ・1単位・2年・通年、精神保健学Ⅰ・2単位・2年・前期、精神保健学Ⅱ・2単位・2年・後期、公認心理師の職責・2単位・2年・後期（分担）、心理実習Ⅲ・1単位・3-4年・通年、演習・2単位・3年・通年、精神医学Ⅰ（精神疾患とその治療Ⅰ）・2単位・3年・前期、精神医学Ⅱ（精神疾患とその治療Ⅱ）・2単位・3年・後期、卒業論文・6単位・4年・通年

<大学院>臨床心理基礎実習B・1単位・1年・通年、心理実践実習A・10単位・1-2年・通年、心理実践実習B・2単位・1-2年・通年、特別研究Ⅰ・4単位・1年・通年、保健医療分野における理論と支援の展開・2単位・1年・前期、臨床心理基礎実習A・1単位・1年・前期、産業・労働分野に関する理論と支援の展開・2単位・1年・後期、特別研究Ⅱ・4単位・2年・通年

7. 社会貢献活動

福岡県自殺対策協議会委員、福岡市自殺対策協議会委員長、香春町いじめ防止等対策委員会委員長、

北九州いのちの電話理事、嘱託産業医（北九州市、田川市）、嘱託医（ホームレス自立支援センター北九州、田川児童相談所）、産業医科大学医学部非常勤講師、措置入院鑑定医、心神喪失等医療観察法判定医

8. 学外講義・講演

- ・ うつ病の勤労者の回復プロセスについて、福岡県立大学心理臨床研究会、7月
- ・ 学生のメンタルヘルス、福岡県看護教員研修、9月
- ・ 大切な人からの SOS サインに気づき寄り添う、宇美町自殺対策研修、9月
- ・ 若者の自傷と市販薬乱用、粕屋管内保健師自殺対策研修、10月
- ・ 色んな人の気持ちを考えてみよう、須恵高校出前授業、11月
- ・ 大学生のこころの危機、福岡教育大学自殺対策研修、11月
- ・ 自殺対策について、福津市職員自殺対策研修、11月
- ・ 精神医学の基礎知識、北九州いのちの電話相談員養成研修、11月、12月
- ・ うつ病から復帰までの道のり、オンラインすごろくで学ぶ 京都市上京区の会社が精神科医と共同開発、京都新聞、2025年1月
- ・ こころの健康と自殺予防、嘉麻市 GK 研修、3月

9. 附属研究所の活動等

なし。